

厚生労働省発

10月は「仕事と家庭を考える月間」



仕事と家庭の両立について、社会一般の理解を深めるため平成7年度から広報活動、シンポジウム・セミナー等活動を行っています。

- 今年度の目標**
- 1 育児のための短時間勤務制度等及び子どもの看護休暇制度の早期導入促進
 - 2 育児休業等取得しやすい環境の整備促進
 - 3 ファミリー・フレンドリー企業の促進

セミナーのご案内

- 期日: 2002年10月28日(月) 13:00~16:00
- 場所: 前橋テルサ 8階
- 主催: 群馬労働局(雇用均等室 TEL 210-5009)
- 講演: 「少子・高齢化時代の企業の在り方を考える」
—ファミリー・フレンドリー型企业へ—
東京大学大学院教育学研究科教授 汐見 稔幸・・・他

連合群馬では10月7日、2003年度「政策・制度要求と提言」を群馬県知事へ申入れました。重点政策の一つとして子育てと仕事の両立支援施策の充実に向け、夜間・休日保育所の整備について具体的3項目と政策課題として保育所待機児童の解消などを要請しました。

編集後記

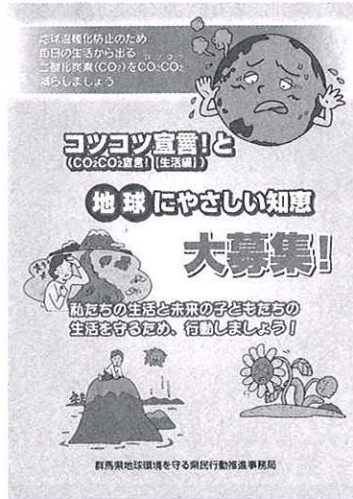
いつも朝から晩まで仕事に追われている役職員が、唯一、和気藹々と過ごせる時間・連合群馬親交会旅行!!今年も金沢バスの旅だった。加賀百万石博・兼六園・東尋坊など見て回り、おいしいものを食べたり飲んだり(歌ったり...?)。しかし!!!「初秋の夜の夢」もつかの間、次は地方委員会という大仕事が続いている??? イ姉

造成地に埋木があったり、地盤固めが甘ければ、いずれ家が傾く原因となるように、何事も基礎工事の段階が肝心であるが、あちらこちらから埋木や歪みが見つかり、補強工事の最中の感がある。
壮大な10年計画の中で、未だ細部設計と点検・補修の段階であるが、一日も早く木の香も芳しい新しい大黒柱を立てたいものだ。

知ってるだけじゃダメなんです

~あなたも参加してみませんか?~
コツコツ宣言! 地球にやさしい知恵

大募集!



今日、私たちの豊かな生活は、大量の資源・エネルギーを消費することで成り立っています。しかし、そのために、二酸化炭素をはじめ多くの温室効果ガスが地球に溢れ出しました。このままでは、地球はどんどん暑くなり、異常気象や海面水位が上昇し、私たちの生活を脅かすようになるでしょう。私たちの地球を守るために、生活をちょっと変えて見ませんか?身近なことからやってみませんか?

連合群馬は群馬県をはじめ、多くの人たちと協力して「地球環境を守る県民行動」に取り組みます。ぜひ皆さんもご協力ください。

- 詳しいお問い合わせ先は…
連合群馬社会貢献活動推進グループ
【電話】 027-263-0555
【群馬県HP】 <http://www.pref.gunma.jp/d/01/ondanka/index.htm>

えっ! 最低賃金 知らないの? 10月1日から 時間額 644円

今回から時間額のみとなりました。
地域別最低賃金は、原則として雇用形態や呼称の如何を問わず、すべての労働者とその使用者に適用されます。

せごまのバジリ

地方委員会に向けて提案原稿を考えなくてはならない。振返って見れば、向こう10年を展望したフォースアップビジョン年目としては、土台づくりの年でもあったはずである。

家のリフォームで言えば、生活を続けながら工事をするようなもので、改築部分を取り壊し基礎の点検と補強を行い、増築部分の基礎を固めてコンクリートを流す段取りとなるが、この二年間の工事はここまで進んだのであるところか。

※環境保護のために古紙100%再生紙を使用しています

